



## 平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月5日

上場会社名 大都魚類株式会社

上場取引所 東

コード番号 8044 URL <http://www.daitogyorui.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 青木信之

問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長 (氏名) 内田正實

TEL 03-5565-8112

四半期報告書提出予定日 平成24年11月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	59,724	△10.6	△1,829	—	△1,818	—	△2,996	—
24年3月期第2四半期	66,773	△5.2	34	—	80	—	△21	—

(注)包括利益 25年3月期第2四半期 △3,006百万円 (—%) 24年3月期第2四半期 △23百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	△95.13	—
24年3月期第2四半期	0.70	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第2四半期	28,132	8,224	28.6
24年3月期	30,915	11,325	36.1

(参考)自己資本 25年3月期第2四半期 8,048百万円 24年3月期 11,160百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	—	—	3.00	3.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	3.00	3.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	127,500	△7.5	△1,650	—	△1,660	—	△2,860	—	△90.81

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想の修正については、本日(平成24年11月5日)公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 有

④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年3月期2Q	31,622,740 株	24年3月期	31,622,740 株
② 期末自己株式数	127,427 株	24年3月期	126,031 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	31,496,082 株	24年3月期2Q	31,497,066 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
(4) 大都グループの2012年度見通しと2013年度経営改善について .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	7
(4) セグメント情報等 .....	7
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における水産物流通業界の状況として、東京都中央卸売市場の水産物取扱状況をみますと、前年同四半期に比べ(以下同じ)数量は減少し、単価も低下した結果、取扱金額が減少するという厳しい状況が継続しております。

このような環境の中で、冷凍魚を中心とした取扱高の減少、前期末に連結子会社1社を解散したこと等から、売上高は59,724百万円と10.6%の減収となりました。利益面では、売上総利益が冷凍鮭鱒の大幅な単価安及び在庫品の評価減等により2,181百万円と41.6%の減益となりました。また、販売費及び一般管理費が、売掛債権の見直しによる貸倒引当金繰入及び貸倒損失の発生により8.4%増加の4,010百万円となったため、1,829百万円の営業損失になりました。この結果、1,818百万円の経常損失になり、大幅な損失の計上により繰延税金資産の取崩を行ったことも影響し、四半期純損失は2,996百万円となりました。

セグメント別の実績は、次の通りであります。

#### ① 水産物卸売

連結子会社の解散及び単価の低下等から、売上高は52,894百万円と11.4%の減収となり、1,898百万円のセグメント損失となりました。

#### ② 不動産賃貸

賃貸マンションが完成したこと等から、売上高は9.9%増収の140百万円となり、セグメント利益も42.5%増益の55百万円となりました。

#### ③ 水産物その他

水産物の冷蔵、加工及び販売を主体に、売上高は6,689百万円と3.7%の減収となり、セグメント利益も61.2%減益の13百万円になりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、在庫の圧縮・繰延税金資産の取崩等により、前連結会計年度末に比べ(以下同じ)2,782百万円減の28,132百万円となりました。有利子負債は、210百万円減の11,710百万円となり、純資産は、四半期純損失の計上・配当金の支払等により、3,101百万円減の8,224百万円となり、自己資本比率は28.6%(前連結会計年度末36.1%)となりました。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期の連結業績予想につきましては、第2四半期連結累計期間における実績を勘案し、平成24年5月18日に公表いたしました内容から、通期の連結業績予想を修正いたしました。

詳細につきましては、本日(平成24年11月5日)公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

(4) 大都グループの2012年度見通しと2013年度経営改善について

当第2四半期連結累計期間において、損益が悪化した要因は以下の通りです。

- ① 冷凍チリ銀鮭の相場変動による損失の計上、並びに在庫品の評価減を行いました。
- ② 子会社の解散に伴う売掛債権やその他の売掛債権の見直しを行い、貸倒引当金を追加計上しました。
- ③ 上記理由により、繰延税金資産を取り崩しましたので、当期純損益は大幅に悪化しました。

下期につきましては、売上高を前年並みの67,800百万円、営業利益180百万円、経常利益150百万円を予想しております。通期業績見通しは、売上高127,500百万円、営業損失1,650百万円、経常損失1,660百万円となり2,860百万円の当期純損失の見込みとなります。

2013年度は、以下の経営改善を行い、営業利益320百万円、経常利益300百万円を目指します。

- ① 鮮魚チルド系事業強化による増収と売上総利益の増額
- ② 冷凍チリ銀鮭の相場変動による損失並びに在庫品の評価減が見込まれないことによる売上総利益の改善
- ③ 各事業部門の営業努力、及び不採算事業中止による売上総利益の改善
- ④ 在庫圧縮による保管料等変動費の削減
- ⑤ 人件費の削減
- ⑥ 2012年度計上の貸倒引当金等が見込まれないことによる営業利益の改善

また、前述の2013年度経営改善効果を引き出すため、次の社内インフラ整備、経営改善を実施します。

- ① 人事評価制度の改定等
- ② 組織の改編
- ③ 営業施策の強化
- ④ 豊洲新市場移転への対応

詳細につきましては、本日（平成24年11月5日）公表いたしました「大都グループの2012年度見通しと2013年度経営改善について」をご参照ください。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。これによる影響額は、軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,653	3,330
受取手形及び売掛金	9,529	9,039
たな卸資産	8,553	6,855
その他	977	532
貸倒引当金	△347	△330
流動資産合計	21,365	19,427
固定資産		
有形固定資産	4,977	4,980
無形固定資産	201	200
投資その他の資産	4,370	3,523
固定資産合計	9,549	8,704
資産合計	30,915	28,132
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,600	5,026
短期借入金	11,920	11,710
未払法人税等	33	24
賞与引当金	10	71
その他	819	792
流動負債合計	17,383	17,625
固定負債		
退職給付引当金	1,181	1,242
その他	1,024	1,039
固定負債合計	2,205	2,282
負債合計	19,589	19,908
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,628	2,628
資本剰余金	1,628	1,628
利益剰余金	6,798	3,707
自己株式	△22	△22
株主資本合計	11,032	7,941
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	128	106
その他の包括利益累計額合計	128	106
少数株主持分	164	176
純資産合計	11,325	8,224
負債純資産合計	30,915	28,132

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
売上高	66,773	59,724
売上原価	63,039	57,542
売上総利益	3,733	2,181
販売費及び一般管理費	3,699	4,010
営業利益又は営業損失(△)	34	△1,829
営業外収益		
受取利息	17	5
受取配当金	16	16
貸倒引当金戻入額	36	—
持分法による投資利益	—	14
その他	7	7
営業外収益合計	78	44
営業外費用		
支払利息	32	31
その他	0	1
営業外費用合計	32	32
経常利益又は経常損失(△)	80	△1,818
特別損失		
ゴルフ会員権評価損	—	19
固定資産処分損	—	10
その他の投資評価損	—	7
災害による損失	6	—
その他	0	0
特別損失合計	6	37
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	73	△1,855
法人税等	83	1,128
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△9	△2,984
少数株主利益	12	11
四半期純損失(△)	△21	△2,996

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△9	△2,984
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△14	△22
その他の包括利益合計	△14	△22
四半期包括利益	△23	△3,006
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△36	△3,018
少数株主に係る四半期包括利益	12	11

(3) 継続企業の前提に関する注記  
該当事項はありません。

(4) セグメント情報等  
(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年9月30日)  
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	水産物卸売	不動産賃貸	水産物その他	合計	調整額 (注)	四半期連結損 益計算書計上 額
売上高						
外部顧客への売上高	59,698	127	6,946	66,773	—	66,773
セグメント間の内部売上高 又は振替高	578	8	618	1,206	△1,206	—
計	60,227	136	7,565	67,979	△1,206	66,773
セグメント利益又は損失(△)	△39	39	34	34	—	34

(注) 調整額△1,206百万円は、セグメント間取引消去であります。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)  
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	水産物卸売	不動産賃貸	水産物その他	合計	調整額 (注)	四半期連結損 益計算書計上 額
売上高						
外部顧客への売上高	52,894	140	6,689	59,724	—	59,724
セグメント間の内部売上高 又は振替高	615	8	634	1,259	△1,259	—
計	53,510	149	7,323	60,983	△1,259	59,724
セグメント利益又は損失(△)	△1,898	55	13	△1,829	—	△1,829

(注) 調整額△1,259百万円は、セグメント間取引消去であります。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記  
該当事項はありません。